



自らまなび 心豊かに
たくましく生きる
江北の子を育てます

江北小学校だより

～誰もが幸せを感じる学校をめざして～ 校長だより第5号

令和3年7月20日(火) 江北小学校 校長 篠原 一彦

1学期の教育活動へのご支援に感謝します

いよいよ夏休み。豊かな体験を！

本日、1学期終業式の日を迎えました。コロナ禍対応の中での1学期となりましたが、保護者や地域の皆様のおかげで無事にこの日を迎えることができ、心から感謝申し上げます。



明日から子ども達が待ちに待った夏休みです。昨年は臨時休業の影響で23日間しかなかった夏休みですが、今年は8月31日までの長い休みになります(ただし8/24～8/27は学習日です)。

夏休みは時間が取れますので、いろいろな体験を行うには絶好の機会です。山に登ったり海で泳いだりすれば自然の良さを感じとり、自信や満足感を味わうことができます。また出かけるばかりでなく、もの作り、読書、興味をもったことについての調査や研究、料理、生き物の飼育、家族でのレクリエーションなど家庭でも多くの体験ができます。そうした体験を通して、子ども達は思考力や判断力を高めたり達成感を味わったりして感性を豊かにしていくことでしょう。

日頃、お子様と話したり遊んだりする時間がなかなか取れないというご家庭も、夏休みは家族一緒に過ごす時間が増えると思います。この時期にしかできないことにぜひご家族で取り組まれ、絆を深めていただけたらと思います。

新学期、夏を経てたくましく成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。

夏休みも新型コロナ対策の継続を

7月になり佐賀県の新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていたのもつかの間、東京では感染者数が千人を超えたり、佐賀県初の「デルタ株」のウイルス陽性者が出たりするなど油断のできない状況が続いています。夏休み中もお子様の健康観察を続けていただき、外出の際のマスク着用、手洗いの励行、「3密を防ぐ」などの声かけを継続して行っていただくようお願いします。



休み中、もしPCR検査を受けられる場合は平日は小学校(☎86-2251)、夜間・休日は町教育委員会(☎86-5621)までお知らせください。

「教職員の指導に関するアンケート」への

ご協力、有難うございました



先頃、保護者の皆様をお願いした「教職員の指導に関するアンケート」にご協力いただきまして誠に有難うございました。

今回、「行き過ぎた指導ではないかと思う」という回答を数件いただきました。担任に聞き取りをしたところ、感情的に怒ったり、お子さんが納得のいくような指導ができていなかったりしていたようです。ご指摘を真摯に受け止め、当該職員はもとより全職員に対して体罰を絶対に行わないこと、感情的に怒るのではなく子ども達の話をしっかり聞くこと、等について共通理解を図ってまいります。

6月の「いじめについてのアンケート」と合わせて学校では保護者の皆様からお寄せいただいたご意見や情報を真摯に受け止め、今後指導の改善を図っていく所存です。子ども達が安心して楽しく過ごせる学級・学校づくり、保護者の皆様が安心して子どもさんを預けられる学校づくりに努めてまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

また最後になりましたがアンケートには教職員や学校に対する激励や応援の声も数多くいただきました。厚く御礼申し上げます。

「科学っておもしろい！」

7月9日(金)、4年生の子ども達に科学の楽しさを知ってもらう体験教室が開催されました。



講師の山口明德先生は元・高校の理科の先生で、指導した唐津東高校の科学部を世界大会に導いた実績をもつ「スーパーサイエンスティチャー」です。

今回、先生は「空気のひみつ」というテーマで様々な実験を通して空気のもつ性質の面白さを教えてくださいました。「逆さまにしても水がこぼれないコップ」「一瞬で空き缶をぺちゃんこにしたり、フラスコの中に風船が入り込んだりする“真空づくり”」など子ども達があっと驚く実験を次から次に見せてくださいました。子ども達も夢中になって科学の不思議な世界を楽しんでいました。

夏休み、科学実験に取り組むのもいいですね。

子ども達を交通事故から守るために

6月28日午後、千葉県八街（やちまた）市で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み、児童2人が死亡、3人が大けがを負うという悲惨な事故が起きました。トラックの運転手は飲酒運転をしていたとのことで、これは事故というよりも事件だと言われています。亡くなった二人の児童の冥福を祈るとともに、重傷を負ったお子さんの1日も早い回復を願うばかりです。

一方で、事故に遭った子ども達は、スピードの速い車が行き交う道路でありながら、ガードレールのない通学路の路肩を歩いていたことから、全国で通学路の一斉安全点検が行われました。江北町でも役場基盤整備課、教育委員会、学校関係者そして白石警察署の交通安全担当の方で構成するメンバーで、通学路の緊急点検が行われました。

その結果、路側帯の線が消えかけていたり、歩道の幅が狭かったりするなど、早急に整備が必要とされた箇所について対応が行われることになりました。

実はその中で、「安全面で特に注意が必要」とされた箇所に「登校時の小学校南側の駐車場」も挙げられました。登校時間帯の南駐車場は児童生徒の送迎の車が多く、特に雨の日はかなりの台数になります。子ども達が駐車場を出る時や学校への横断歩道を渡る時は車の通行量が多いため、気が抜けません。現場で様子を見られた警察の方も「注意が必要です。」と仰っていました。

当面は送迎をされる保護者様に安全面での配慮をいただき、子ども達には歩行時や横断時の注意を呼びかけることとなります。まずはできるだけ自力登校に努めてもらうこと、車で送迎される場合はくれぐれも交通事故が発生しないよう安全第一で運転・乗降をお願いできればと思います。

2学期からも子ども達が交通事故に遭わず、安全に登下校できるよう、保護者の皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



※ 1学期も、保護者の皆様による交通立ち番により、無事に登校することができました。

朝のお忙しい中でのご協力に心より感謝申し上げます。

おめでとう！全国大会出場

社会体育で活動している子ども達の中で、全国大会に出場する子ども達があります。日頃の練習の成果を発揮し、見事全国出場を果たした子ども達に心から「おめでとう」の言葉を贈ります。

全国大会では自分の力を精一杯発揮するとともに、佐賀県以外の土地で見聞を広め、全国の子ども達と心の交流を図ってきてほしいと思います。

【祝・全国大会出場】

☆江北少年野球…高円宮賜杯第41回全日本学童軟式野球大会8/17～22@新潟県

☆江北少年剣道…第55回全国道場少年剣道大会令和4年1月5日～6日@大阪府

☆一輪車クラブ…第8回全国小学生一輪車大会9月19日 @福島県



雷雨に伴う緊急引き渡しへのご協力に感謝

7月15日（木）。この日は5時間目の授業の頃からゴロゴロ…と雷鳴が聞こえだし、子ども達が帰る時間帯には稲光が光って、落雷も発生するようになりましたので、安全のために「保護者様への引き渡し」の措置を取らせていただきました。6月に訓練した通り、地区別での引き渡しをさせていただきましたが保護者様・ご家族様のご協力により混乱や事故なくスムーズな引き渡しを行うことができました。ご協力いただき本当に有難うございました。

落雷は本当に怖いものです。今から20年ほど前当時の佐賀郡大和町で、下校中の男の子の水筒に雷が落ち、男の子が亡くなってしまったという事故がありました。その男の子の担任の先生は私の先輩でしたが、先輩は「あの子を助けられたのではないかと今もずっと自責の念にかられる。雷には特に気をつけなければ。」と仰っていました。

夏は大気の状態が不安定で遠くで雷鳴が聞こえているから大丈夫とでもわすかな時間で近くに雷雲が発生することがあります。雷鳴が聞こえたら安全な場所で身を守るよう、子ども達への声かけをお願いいたします。



↑安全な場所で姿勢を低くしましょう。

